

ひくまの : 浜松医科大学附属図書館報. No. 64

メタデータ	言語: jpn 出版者: 浜松医科大学附属図書館 公開日: 2018-09-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 浜松医科大学附属図書館 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10271/00003393



Hamamatsu University School of Medicine Library Bulletin “Hikumano” No.64 Mar, 2014

目 次

- ・ 医学部生における医学教育の現状と改革
 医学教育推進センター長・薬理学 教授 梅村 和夫 …………… 1
- ・ 大学図書館関係情報
 - ①学位規則の改正が行われました(博士論文のインターネット公表) …………… 3
 - ②学修環境充実のための学術情報基盤の整備について(審議まとめ)が公表されました … 4
- ・ 便利なデータベース
 「今日の診療WEB版」、「最新看護索引Web」 …………… 5
- ・ 電子ブックを本格的に導入しました …………… 7
- ・ トピックス …………… 7
 ラーニング・コモンズ(2階)がオープン
 「ScienceDirect」、「Web of Science」のGoogleとの提携
- ・ お知らせ …………… 8
 館内各スペースの名称及び運用について
 附属図書館利用上のマナーについて
 平成26年度開館カレンダー

医学部生における医学教育の現状と改革

医学教育推進センター長

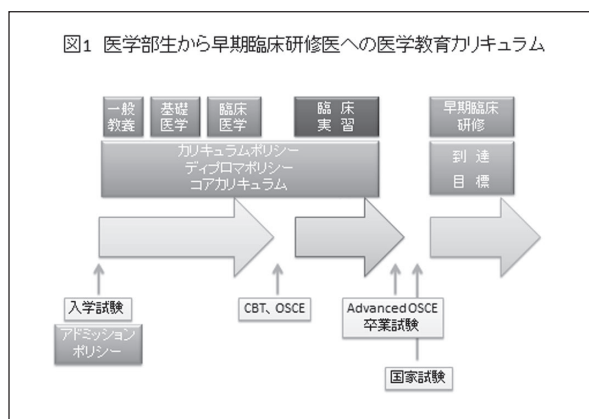
薬理学 教授

梅村 和夫

I. 浜松医大における医学部生から早期臨床研修医への医学教育カリキュラム

医学部医学科は6年間で医学教育を行っており、一般教養、基礎医学、臨床医学と臨床実習からなっている(図1)。医学教育にはポリシーがあり、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシー、それと教授する内容としてコアカリキュラムがあり、それに沿って教育が行われている。到達度を評価するために、臨床実習に入る際にCBT(知識を評価)、OSCE(技能と態度を評価)によ

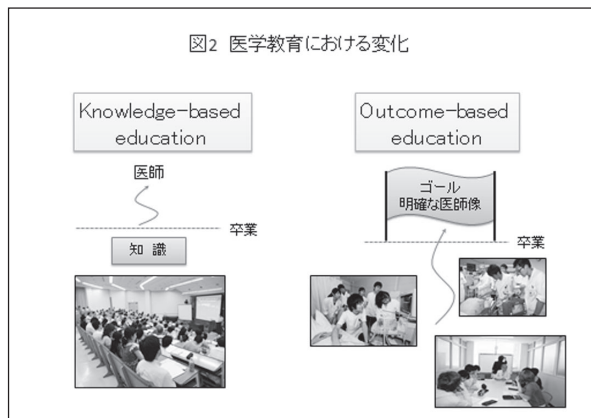
図1 医学部生から早期臨床研修医への医学教育カリキュラム



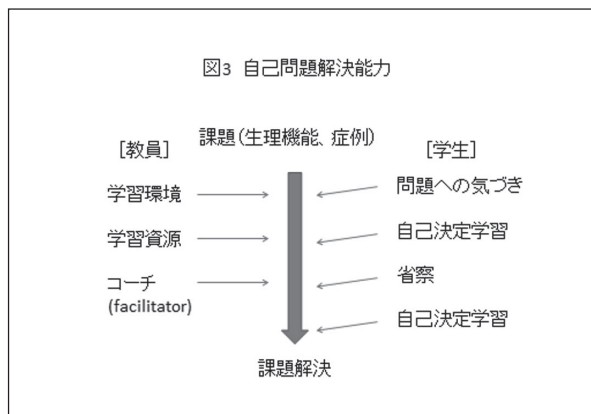
る評価が行われる。また、卒業認定に、卒業試験、advanced OSCEが実施されている。さらに、医師免許を取得するために医師国家試験にパスすることが必要である。早期臨床研修期間は2年間が設定されており、到達目標が明確に示されている。到達目標は行動目標と経験目標からなる。

II. 医学教育に求められるもの

医学教育の目標として、「何を知っているか」では十分ではなく、「どのような態度、行動ができるか」、「どのような技術が使えるか」を設定しなくてはならない。つまり、knowledge-based educationからoutcome-based educationに変わろうとしている(図2)。また、情報通信技術(ICT)の



活用が推進されており、Web講義やE-learningの活用が進められている。知識の習得は自己学習が中心となっていくだろう。では、大学ではどのような教育が行われるかという点、態度や技能を修得することが中心となっていくだろう。スモールグループでの討論や実習が多くを占めることとなる。その中で、プロフェッショナル教育の中心となる医学概論、PBL-チュートリアル、参加型臨床実習が行われることとなる。



PBL-チュートリアルや参加型臨床実習では、自己問題解決能力を身につけることが重要となる(図3)。学生は、生体の反応や患者症例において、問題点に気づき、自己学習を始め、その内容を省察し、さらに自己学習をして、そして問題を解決していく学習習慣を身につけていく。これらの自己学習がスムーズに進むように、教員は導くことが必要であり、学習しやすい環境として、スモールグループディスカッションができる部屋の確保や学習資源としての、教科書、図書館の蔵書、電子ジャーナル、Web検索、視聴覚資料の整備が必要であろう。浜松医大では、スモールグループディスカッションのために、チュートリアル室や図書館内にラーニングコモンズを設けて環境を整備している。

III. 国際基準に対応した医学教育認証制度

2010年にアメリカの医師として診療するための試験であるECFMG受験の資格を規定した。その規定とは、2023年以降はLCME(アメリカ医学大学協会)あるいはWFME(世界医学教育連盟)の基準に認定されていることである。日本の医学教育は、どちらの基準にも認定されていないだけでなく、日本版の評価基準を持っていない。そこで、日本版の基準を基に評価するための機構としてJACMEの設立を準備している。JACMEは国際基準に準拠した日本版の評価基準を作成し、それを基に評価を実施することを目指している。

国際基準に適合するためには、今以上に

1. 臨床実習の時間数を確保する必要がある。さらに、家庭医の育成や地域医療学を推進する教育が必要である。
2. 参加型臨床実習の充実をしなければいけない
3. Outcome-based educationへと改革しなくてはならない
4. 行動・態度の評価系の構築をしなければいけない
5. 医師としてのプロフェッショナル教育をしなければいけない
6. 自己学習の習慣を付けさせなければいけないと考えている。

医師のプロフェッショナルは、自律性を持ち、社会契約に基づいた医師という専門職の姿勢・構え・行動様式であり、その背景には健全な倫理観がある。これらを教育するために、医学概

論を医学教育の中心に据え、早期臨床体験、コミュニケーション能力の育成、生命医学倫理や臨床倫理に基づいた行動や態度の獲得、医学史を理解することを目指してカリキュラムを構築していきたい。

参加型臨床実習の充実に関しては、学部生はまだ医師免許を取得していなく、制約が多い。患者に対する医療行為はできないので、いくら参加型臨床実習であっても多くの技能を修得することは難しい。それを補う形でシミュレーターを用いた医療技術の教育の充実が期待されている(図4)。浜松医大でも低学年からシミュレーターに触れながら生体反応を直に感じることから始めて、卒業までにシミュレーターを通して多くの技術を習得できるようなカリキュラムを構成したい。

評価はポートフォリオを用いて行うことを予定している。自己評価、指導者の評価、第3者(患者、コメディカル、同僚)による評価で態度、行動、技術、知識を多角的に評価する方法を構築したい。

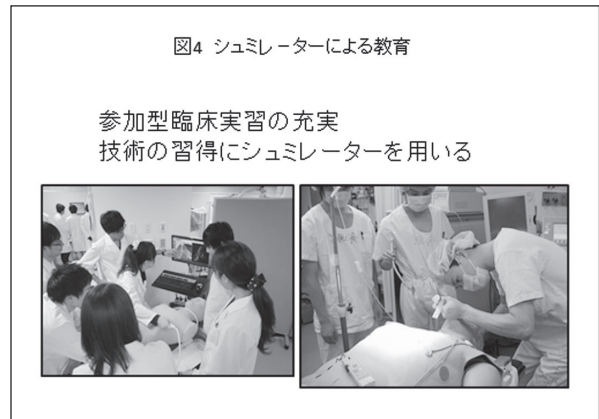


図4 シミュレーターによる教育

参加型臨床実習の充実
技術の習得にシミュレーターを用いる

IV. 最後に

以下の項目について今後推進していきたいと思う。

1. プロフェッショリズム教育を推進する。
2. Outcome-based educationを実施する。
3. 自己問題解決能力を育成する。
4. 参加型臨床実習を充実する。
5. 評価を標準化する。

※本記事は、静岡県医療機関図書室連絡会機関紙『ぶっくとらっく』(第22巻1号：平成25年9月号)からの転載です。

大学図書館関係情報

①学位規則の改正が行われました(博士論文のインターネット公表)

平成25年4月1日に学位規則が改正され、これまで「印刷公表」をすることとされていた博士論文について、「インターネットの利用による公表」をすることとなり、同日以降に授与される学位から適用されることとなりました。

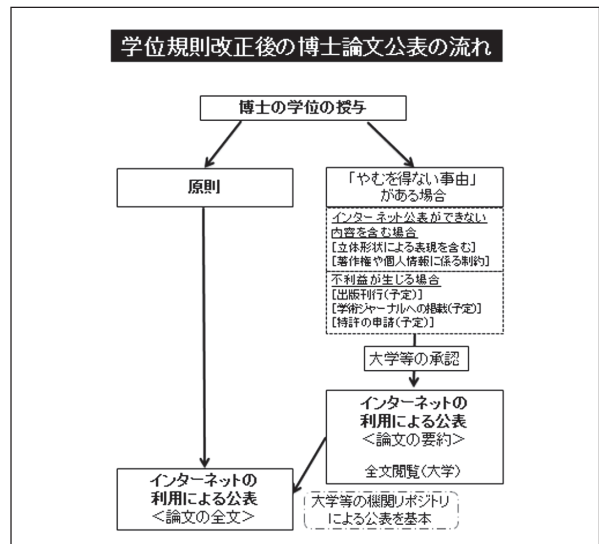
また、公表にあたっては、「当該博士論文の内容の要旨及び論文審査の結果の要旨を学位の授与日から3月以内」、「当該博士論文の全文(*)を学位の授与日から1年以内」に公表することとなっています。

※ただし、やむを得ない事由がある場合には、大学等の承認を受けて、全文に代えてその内容を要約したものを公表

博士論文の公表については、当該博士の学位を授与した大学等の機関リポジトリによる公表を基本としており、各大学においては、主に附属図書館が機関リポジトリを構築し、関係部署の協力を得てこの作業を行っています。

本学においても、「浜松医科大学学術機関リポジトリ」にて本学が学位を授与した博士論文の公

表を行っております。本学ホームページの「教育」又は「研究」のページにおいて博士論文学位授与一覧のコンテンツから、また、「附属図書館」のページから同リポジトリのページにアクセスできるようになっているほか、Google (Google Scholar含む)等の検索結果からもアクセスが可能です。



②「学修環境充実のための学術情報基盤の整備について(審議まとめ)」が公表されました

科学技術・学術審議会学術分科会学術情報委員会において、大学教育改革につながる学生の学修環境充実のための学術情報基盤の整備について検討が行われ、平成25年8月21日、審議まとめが取りまとめられました。

URL：

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/25/08/1338778.htm

同まとめにおいては、学修環境の充実に資する学術情報基盤整備の在り方について、学術情報基盤の意義を「書籍、論文等のコンテンツ、それらの流通を支える情報ネットワーク及び利活用の場としての図書館を含む概念であり、知識インフラとして、大学における教育研究活動の根幹を支えるものである。」としたうえで、学修環境充実に関わる学術情報基盤整備の現状と課題について、「主に、i) コンテンツ、ii) 学習空間、iii) 人的支援の三つの要素に整理することができ、それらの有機的な連携が重要である。」としています。

i) ~ iii) の各要素において掲げられた事項は、

i) コンテンツ：

コンテンツの状況・電子化／教材・授業等の電子的利活用／オンライン教育の体制整備／データの利活用・流通の促進／適切なコンテンツの管理と空間の確保

ii) 学習空間：

ラーニングコモンズの整備

iii) 人的支援：

支援体制の構築／専門的人材の育成

となっています。

また、更なる学修環境充実のために推進すべき取組として

i) 基盤を生かすための教員の意識改革等：

アクティブ・ラーニングの意義・効果等に対する教員の理解促進とともに、学術情報基盤を活用した授業の実施や課題の付与など、大学におけるFDの一層推進。

ii) 基盤確立のための運営体制の強化：

図書館の機能強化／組織運営体制の見直し／大学等の組織間連携による基盤の充実

iii) 教育内容の標準化と効果の分析：

学修の質保証のための標準化・体系化／教育・学習効果の分析・検証

を掲げたうえで、今後の展開における考え方として、

○上記の課題等を踏まえ、教室や図書館を中心とした物理的空間とICTの活用による仮想空間を組み合わせ、効果的な学修を展開するための基盤整備を推進することが重要である。

○アクティブ・ラーニングの推進により、各教科の内容だけでなく、情報リテラシーやICTリテラシーのほか、批判的思考、問題解決力が身に付き、コラボレーションやチームワークと言った21世紀を生き抜いていく力が養われる。

○各大学において、画一的なサービスを提供するのではなく、大学教育は多様性の確保が極めて重要であることに留意し、ニーズや特性等の状況に応じて、ユニークで効果的なアクティブ・ラーニングのための基盤整備を展開すべきである。

としています。



〈本学附属図書館ラーニング・コモンズ〉

本学附属図書館も近年における図書・雑誌等の電子化やラーニング・コモンズの設置等をはじめ、変革が始まったばかりですが、学修支援についてはまだまだ課題も多く、今後、これらの課題に取り組んでいきます。

便利なデータベース 「今日の診療WEB版」、「最新看護索引Web」

【アクセス方法】

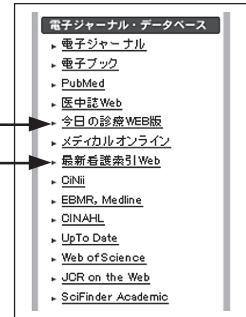
附属図書館ホームページにある電子ジャーナル・データベース一覧から、
利用するデータベースをクリックしてください。

双方とも同時アクセス可能数は最大3です。

(附属図書館トップページ画面より)

「今日の診療WEB版」

「最新看護索引Web」



○今日の診療WEB版

【特徴】

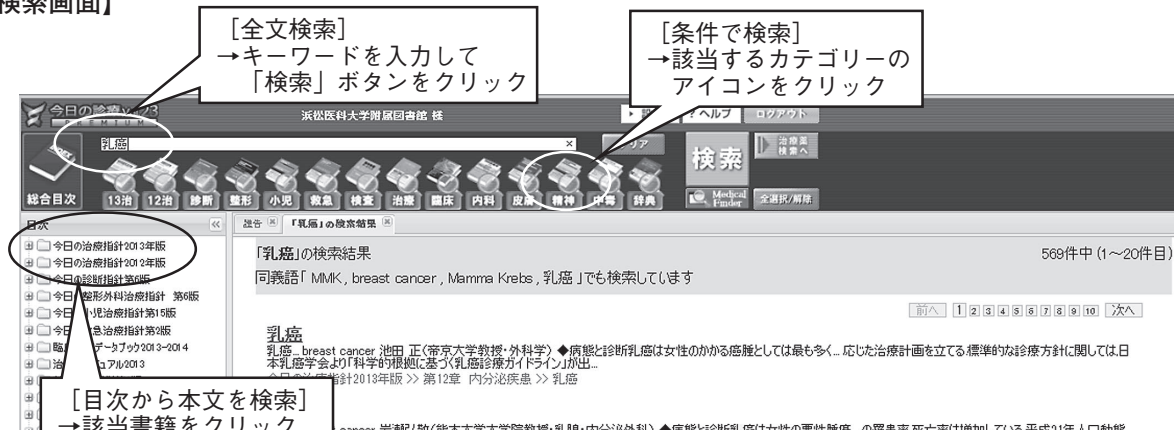
○医学書院発行の下記書籍を収載

- ①今日の治療指針(2年分) ②今日の診断指針 ③今日の整形外科治療指針 ④今日の小児治療指針
- ⑤救急マニュアル ⑥臨床検査データブック ⑦治療薬マニュアル ⑧新臨床内科学
- ⑨内科診断学 ⑩今日の皮膚疾患治療指針 ⑪臨床中毒学 ⑫医学書院医学大辞典第2版

○収載している書籍中の図表、写真、動画、音声も収録

○治療薬からの検索機能が充実

【検索画面】



検索結果詳細画面

小見出し 図表 参照項目 別ウィンドウで開く

今日の治療指針2013年版 >> 第12章 内分泌疾患 >> 乳癌

乳癌
breast cancer
池田 正(帝京大学教授・外科学)

◆病態と診断
乳癌は女性のかかる癌種としては最も多く、年間約5万人が罹患している。好発年齢は50歳前後であり、主病は70%が腫瘍である。検診の普及により、マンモグラフィ上の石灰化で発見される症例も増えている。マンモグラフィと超音波検査は必須の検査である。確定診断は病理組織学的に行う必要があるが、乳房温存療法が普及に伴い、その加増となる外科的生検はなるべく避け、針生検で行うのがよい。

病期はTis(非浸潤癌)の0期から遠隔転移を伴う4期まで、5段階に分類されている。治療にはホルモン受容体、HER2過剰発現など腫瘍の生物学的特徴を把握して、病態に応じた治療計画を立てる。標準的な診療方針に関しては、日本乳癌学会より科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドラインが出版されている。

◆治療方針

【「治療薬マニュアル」の検索画面】

薬品名を入力して検索します。

薬品名等が不明な場合は、「参考」ボタンをご活用ください。



終了の際は、「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

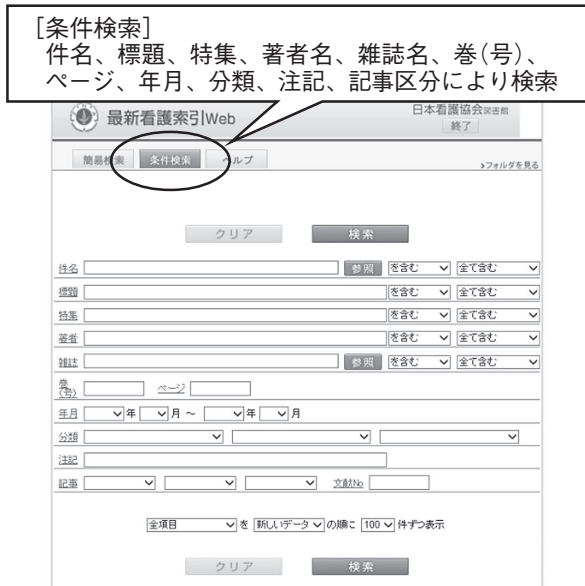
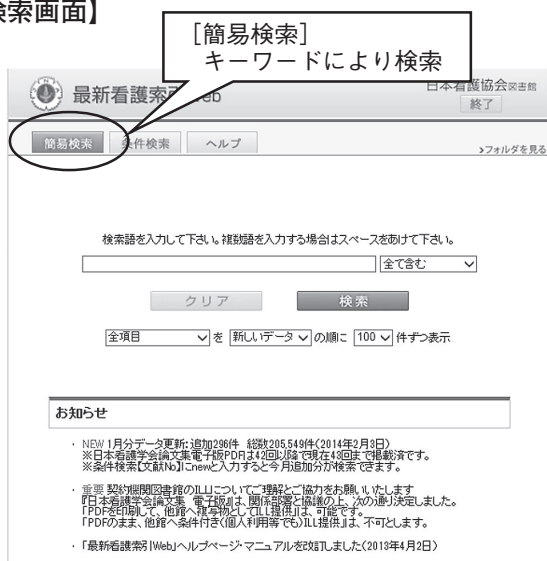
○最新看護索引Web

【特徴】

- 看護分野に限定した約850タイトルを収録。初心者の方にも使いやすい雑誌文献情報データベースです。
- 平成24年2月より「日本看護学会論文集」は電子版のみとなり、「最新看護索引Web」に掲載されています。
- 概要

- 〈検索項目〉「件名(キーワード)」「標題」「特集」「著者名(ふりがな・所属)」「雑誌名(ISSN)」「巻(号)」「ページ」「年月」「分類」「注記」「記事区分」
- 〈編集〉日本看護協会図書館
- 〈収録年/収録件数〉1987～(一部1986年以前のものも含む)/約20万5千件(2014.1現在)
- 〈更新頻度〉月1回
- 〈リンク〉医学中央雑誌Web版、メディカルオンライン、CiNiiとも相互にリンクしています。

【検索画面】



終了の際は、「終了」ボタンをクリックしてください。

電子ブックを本格的に導入しました

和書80・洋書27タイトルの電子ブックを平成26年度より導入いたしました。ぜひ、ご利用ください。
 附属図書館ホームページ(トップページ「情報検索」の『本学蔵書検索(OPAC)』又は『電子ブック』)からご利用できます。
 ※ 導入した107タイトルのほか、アクセスフリータイトル洋書約3,500タイトル《EBSCOhost Ebooks》も利用できます。

タイトル	出版社	冊子出版年	提供元
図解免疫学	オーム社	2009	Maruzen eBook Library
創薬科学入門：薬はどのようにつくられる?	オーム社	2011	Maruzen eBook Library
臨床3次元心エコー：症例から学ぶ2次元心エコーとの比較	ベクトル・コア	2011	Maruzen eBook Library
手にとるようにわかる関節リウマチにおける生物学的製剤の実践	ベクトル・コア	2011	EBSCOhost Ebooks
語彙野郎外科：術式選択とその実践	医学書院	2008	Maruzen eBook Library
保健医療福祉くせものキーワード事典	医学書院	2008	EBSCOhost Ebooks
イラストで学ぶ看護人間工学	東京電機大学出版局	2008	Maruzen eBook Library
スタッフナースの離職を防ぐ24時間ヘルスサポート術	日本看護協会出版会	2009	EBSCOhost Ebooks
看護学 TACSシリーズ 全13巻	建帛社	1999-2010	EBSCOhost Ebooks
看護のための最新医学講座 全36巻	中山書店	2002-2009	EBSCOhost Ebooks
など			

タイトル	出版社	冊子出版年	提供元
How to Do Your Research Project: A Guide for Students in Medicine and the Health Sciences	Wiley-Blackwell	2013	EBSCOhost Ebooks
Patterning and cell type specification in the developing CNS and PNS : comprehensive developmental neuroscience hbk.	Elsevier Academic Press	2013	EBSCOhost Ebooks
Practical hemostasis and thrombosis 2nd ed	Blackwell Pub	2009	EBSCOhost Ebooks
The practice of surgical pathology : a beginner's guide to the diagnostic process	Springer	2008	EBSCOhost Ebooks
Methods in social epidemiology	Jossey-Bass	2006	EBSCOhost Ebooks
Forensic pathology 2nd ed(CRC series in practical aspects of criminal and forensic investigations)	CRC Press	2001	EBSCOhost Ebooks
Atlas of clinical neurology 3rd ed	Elsevier/Saunders	2011	EBSCOhost Ebooks
Drugs in pregnancy and lactation : a reference guide to fetal and neonatal risk 9th ed	Lippincott Williams & Wilkins	2011	EBSCOhost Ebooks
Anesthesia and uncommon diseases 8th ed. / edited by Lee A. Fleisher	Elsevier/Saunders	2012	EBSCOhost Ebooks
Basic techniques in pediatric surgery : an operative manual	Springer	2013	EBSCOhost Ebooks
など			

(附属図書館トップページ画面より)

- 詳しい利用方法については、下記のマニュアルをご参照ください。
 〈Maruzen eBook Library〉ご利用案内 URL : <https://elib.maruzen.co.jp/app/eguide/information.html>
 〈EBSCOhost Ebooks〉 ユーザガイド URL : http://www.kinokuniya.co.jp/03f/oclc/netlibrary/contents/New_NetLibrary_Manual.pdf
 [注] 本学では、マニュアルにある予約機能、ダウンロード(貸出)機能は設定されていません。

- その他
 - ・電子書籍本文を閲覧している場合、ツールバーの印刷機能を利用し、1冊につき最大60ページまで電子書籍を印刷することができます。
 - ・タイトルごとにアクセス権は1です。他の方が閲覧中の場合、Maruzen eBook Library では「閲覧待ち」EBSCOhost Ebooks では「申し訳ありません。この電子書籍は使用中です。」の表示が出ますので、その場合は、しばらく経過後に再操作してください。
 - ・閲覧後は必ず、Maruzen eBook Libraryでは「閲覧終了」ボタンで、EBSCOhost Ebooksでは左上部の「戻る」ボタンで終了してください。



ラーニング・コモンズ(多目的学習空間)2がオープン

附属図書館2階にラーニング・コモンズ2をオープンしました。

1階のラーニング・コモンズ1と同様、電子情報資源と図書館資料を活用し、個人・グループ学習やプレゼンテーション準備等にご利用ください。プロジェクトや無線LANの利用もできます。

「ScienceDirect」、「Web of Science」のGoogleとの提携

エルゼビア社の「ScienceDirect」、トムソン・ロイター社の「Web of Science」がともに、Googleとの提携プログラムを開始しています。

- ・ScienceDirect (平成26年1月以降) :
 これまで、ScienceDirectに搭載されている論文の抄録までが可能となっていたGoogle検索で、全文の検索が可能に。
- ・Web of Science (2014年より順次実施し年内に完了予定) :
 Google Scholarとの相互リンクにより、Google ScholarからダイレクトリンクでWeb of Scienceのコンテンツを利用することが可能に。

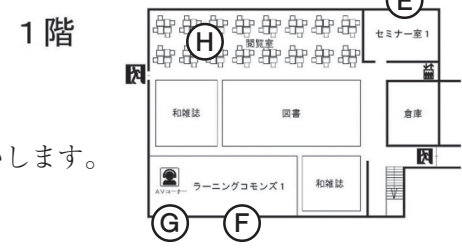
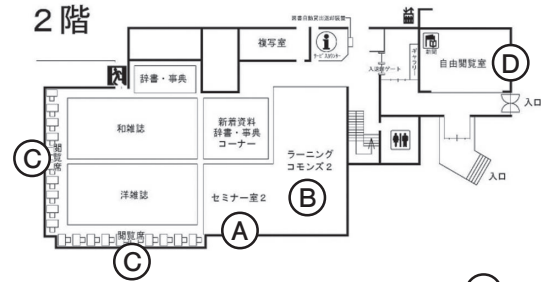
お知らせ

○館内各スペースの名称及び運用について

附属図書館の改修に伴い、館内各スペースの名称及び運用は次のとおりとなりましたので、お知らせします。

	名称	右図	席数	ディスカッション	予約
2階	セミナー室2	A	20	○	グループのみ
	LC2	B	34	○	×
	閲覧室2	C	20	×	×
	自由閲覧室	D	34	○	×
1階	セミナー室1	E	30	○	グループのみ
	LC1	F	26	○	×
	LC1(AV視聴コーナー)	G	6	○	×
	閲覧室1	H	64	×	×

※ LC : Learning Commons



○附属図書館利用上のマナーについて

最近、利用者モラルの低下が目立ち、他の利用者の迷惑となっています。

皆が気持ちよく利用していただくために、以下の厳守をお願いします。

- ・館内での飲食をしないこと。
- ・机に私物を置き放しにしないこと（盗難防止）。
- ・利用した図書は、元の場所に戻すこと。

平成26年度浜松医科大学附属図書館開館予定表

平日 9:00-20:00 □: 夏季休業期 9:00-17:00
土・日曜日 10:00-17:00 ■: 休館日

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				